

事務所における環境保全の取組み

本社・辰巳オフィス・支店・営業所は、各事務所管理会社の環境管理体制に応じた取組みを行っています。

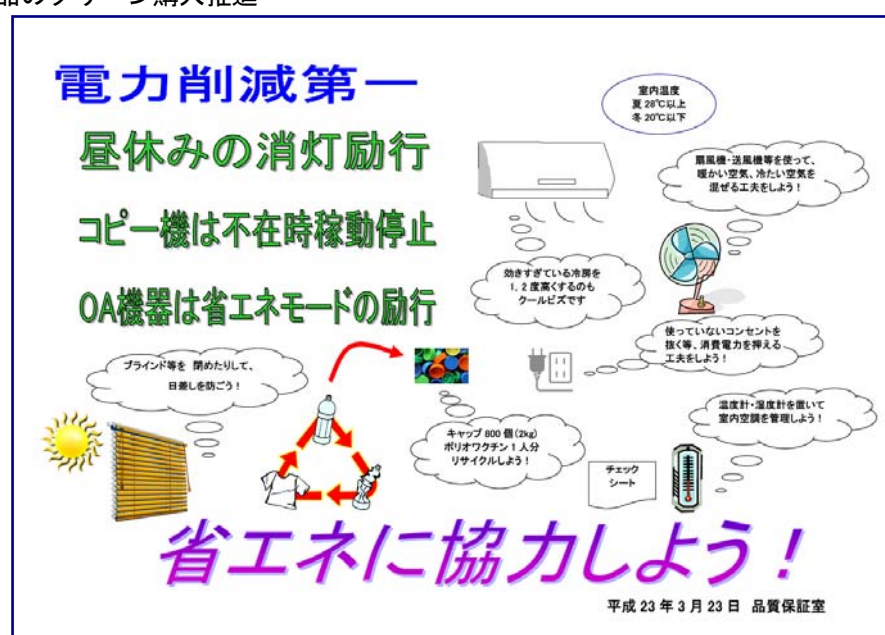
◆ 2010年度環境保全

	単位	2008 年度	2009 年度	2010 年度
総エネルギー使用量（燃料原油換算）	kl	394.7	415.0	425.4
電力	kl	289.0	304.7	315.2
燃料	kl	105.7	110.3	110.1
水使用量	m ³	7137	8892	7911
二酸化炭素排出量	t-CO ₂	750.2	780.0	753.5
廃棄物発生量	t	331.4	450.1	263.2

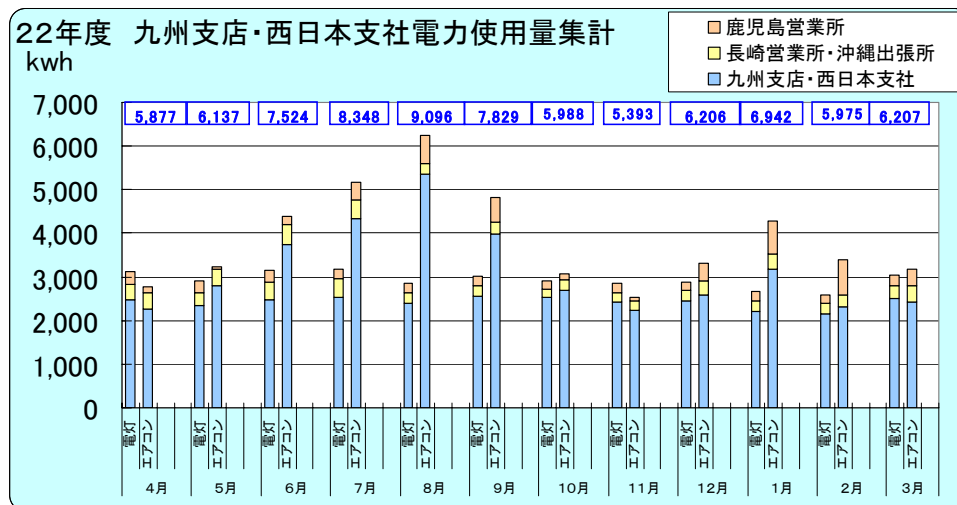
H22 年度は、電力量、燃料量ともほぼ昨年並みに管理できました。二酸化炭素の排出量が少なくなっているのは東京電力の実排出係数の減少によるものです。また、各支店及びプラント建設グループから出る産業廃棄物が減少していますが、これは元請物件が少なかったことと据付工事工法の改善によるものです。

支店等事務所における環境活動

- ・ 環境目標達成のための啓蒙ポスターの作成
- ・ 省エネ：昼休みの消灯、空調機の温度調節、クールビズ、ウォームビズ
- ・ 事務用品のグリーン購入推進



また、事務所の省エネ管理基準に基づき、本社や各支店事務所において電力使用量管理図を作成して省エネの認識向上に役立てています。今回は九州・西日本支社のデータを紹介します。



事例： ライトダウンキャンペーンへの参加

環境省は2003年より温暖化防止のため、ライトアップ施設や家庭の電気を消すよう呼びかける『CO₂削減／ライトダウンキャンペーン』を実施しています。当社もこの趣旨に賛同し、ライトダウンに取り組みました。平成22年6月21日夏至の日と7月7日七夕の日に、本社地区(石興及び辰巳オフィス)において定時退場日とし、定時後の執務室の消灯を実施しました。

残業の点灯時間を2時間とし、その分を消灯できたとして計算すると2日で58.5kWhを削減できました。CO₂に換算すると22.5kgとなります。量的にはわずかですが、改めて環境活動の大切さを認識できました。

